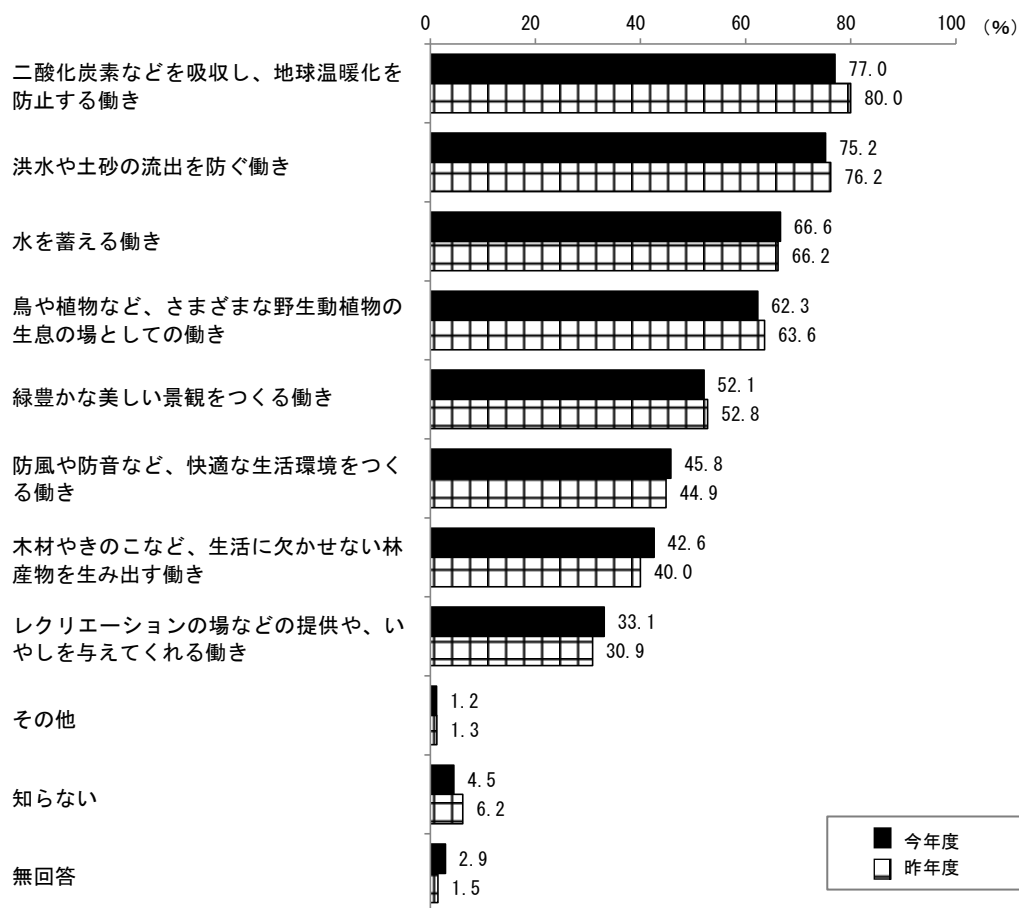


13. やまぐち森林づくり県民税

13-1. 森林の持っている働き

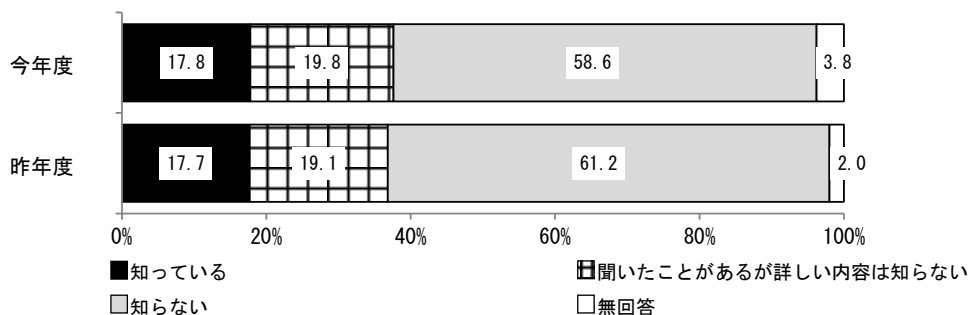
Q13-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)



森林の持っている働きで知っているものについて、「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」(77.0%)、「洪水や土砂の流出を防ぐ働き」(75.2%)が7割台と高く、次いで「水を蓄える働き」(66.6%)、「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」(62.3%)、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」(52.1%)、「防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き」(45.8%)などの順となっている。昨年度と比較すると、大きな差はみられない。

13-2. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

Q13-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

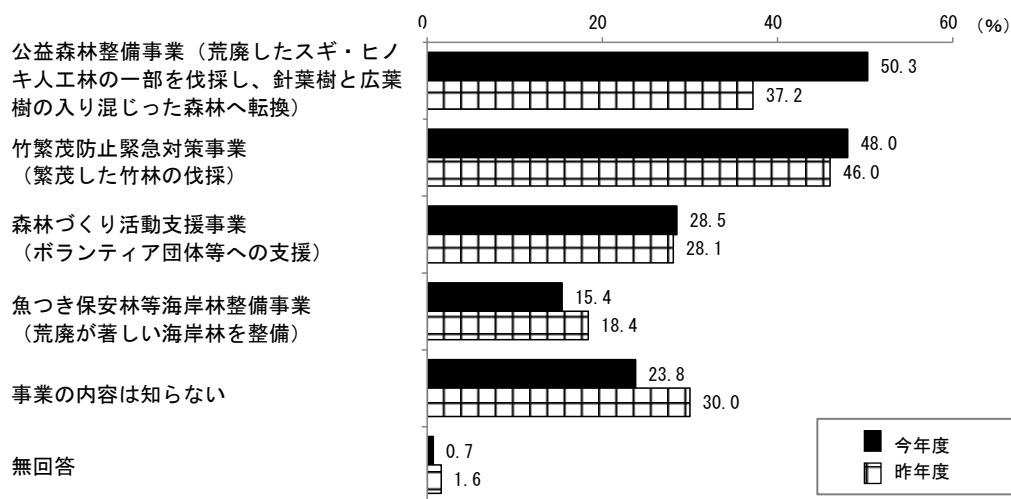


「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況について、「知っている」が17.8%、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が19.8%、「知らない」が58.6%となっている。

13-3. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

【Q13-2で「知っている」と回答した方に】(n=298)

Q13-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)



Q13-2で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、知っている「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容について質問すると、「公益森林整備事業 (荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換)」が 50.3%と最も高く、次いで「竹繁茂防止緊急対策事業 (繁茂した竹林の伐採)」(48.0%)、「森林づくり活動支援事業 (ボランティア団体等への支援)」(28.5%)、「魚つき保安林等海岸林整備事業 (荒廃が著しい海岸林を整備)」(15.4%)の順となっている。また、「事業の内容は知らない」は 23.8%となっている。昨年度と比較すると、「公益森林整備事業 (荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換)」は 13.1 ポイント上昇、「事業の内容は知らない」は 6.2 ポイント低下している。